

# 平成21年度 事業計画書

3月12日開催の評議員会における事前承認及び同日開催の理事会の決議に基づき、平成21年度は、以下のとおり助成事業を実施する。

## 1) 研究に対する助成（寄付行為第4条1号）

### ① 第16回コニカミノルタ画像科学奨励賞及び進歩賞（計850万円）

〔奨励賞：4件程度・助成金各100万円（追加1件を含め予算枠500万円を確保）〕

〔進歩賞：5件程度・助成金 各50万円（追加2件を含め予算枠350万円を確保）〕

『画像科学』の領域はハードコピーから液晶や有機ELに代表されるソフトコピーへの潮流が形成されつつある。これに用いられる材料・デバイスはナノテク領域へ拡大し、医学分野ではライフサイエンス領域まで、画像科学が展開されている。これらの研究をはじめ、様々な研究分野における画像技術の活用や斬新な発想による画像科学に関わる研究計画を若手研究者を対象に公募し、選考の上、研究計画に対して助成を行う。

なお、平成21年度は激変する経済環境の下、収支予算の収入見込みが減少する場合において受賞件数を削減せざるを得ない可能性も考慮し、募集を行う予定である。

募集開始：6月下旬

応募締切：9月30日

選考委員会：12月下旬・・・〔選考委員長：三宅洋一氏（千葉大学名誉教授）〕

授賞式：2月上旬

## 2) 研究機関、学会及び研究会に対する助成（寄付行為第4条2号）

### ① 学会への助成（計125万円）

『画像科学』領域に関わる学会から、研究助成等の事業実施にあたって助成依頼を受け、選考委員長による審査結果に沿って、以下のとおり助成を行う。

（平成22年度には今年度開催の選考委員会で助成する学会等を審査する方向）

- ・（社）日本写真学会 5月 助成金 15万円  
「コニカミノルタ写真研究奨励金」として1名に実施予定。  
〔選考は同学会において委員13名による選考委員会が行う〕
- ・日本画像学会 3月 助成金 60万円  
「コニカミノルタ研究奨励賞」及び「コニカミノルタ研究賞」として各1名に実施予定。  
〔選考は同学会においてそれぞれ委員10名あるいは13名による選考委員会が行う〕
- ・日本光学会 10月 助成金 50万円  
「光みらいコニカミノルタ奨励金A」及び「同B」として計3名に実施予定。  
〔選考は同学会において委員10名による審査委員会が行う〕

### ② 大学への助成（計100万円）

『画像科学』及び『写真文化』の領域に関わる大学に対して、奨学金等の助成を行う。

- ・東京工芸大学奨学助成金 10月 助成金100万円  
「奨学金」及び「工芸共同研究」によるイメージングサイエンス奨励賞として実施予定。  
〔選考は同学会においてそれぞれ学生委員会あるいは審査委員会が行う〕

3) 国際会議、学術講演会、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会の開催に対する助成  
(寄付行為第4条3号)

『画像科学』領域に関わる国際会議を開催する学術団体から助成依頼を受け、選考委員長による審査結果に沿って、助成を行う。

(平成22年度には今年度開催の選考委員会で助成する国際会議等を審査する方向)

① 国際会議の助成 (計 30万円)

・ 第15回微小光学国際会議 10月 助成金 30万円

助成金合計  
1,105万円